



2020年度第1四半期 決算説明（業績説明）

東ソー株式会社

2020年8月3日

■ 2020年度第1四半期業績

決算概要	4
連結対象会社・主要指標	5
売上高・営業利益分析（セグメント別）	6
業績概要	7
営業外損益及び特別損益等	11
連結貸借対照表	12
連結キャッシュ・フロー計算書	13

■ 2020年度上期業績予想

決算概要・連結対象会社	15
売上高・営業利益（セグメント別）	16
営業外損益及び特別損益等	17

2020年度第1四半期業績

(単位：億円)

		19年度 1Q	20年度 1Q	増減
売上高		1,928	1,565	△ 363
営業利益		161	△ 9	△ 171
経常利益		154	△ 5	△ 159
四半期純利益		91	△ 20	△ 111
為替レート	(円/USD)	109.9	107.6	△ 2.3
	(円/EUR)	123.5	118.6	△ 4.9
海外会社換算レート	(円/USD)	110.2	108.9	△ 1.4
	(円/EUR)	125.2	120.1	△ 5.1
国産ナフサ	(円/KL)	45,400	23,000	△ 22,400
ベンゼン	(USD/T)	625	372	△ 253
PVC	(USD/T)	820	657	△ 163
VCM	(USD/T)	686	451	△ 235
液体苛性ソーダ	(USD/T)	383	275	△ 108
MDI (モノメリック)	(USD/T)	2,435	1,390	△ 1,045
MDI (ポリメリック)	(USD/T)	1,457	1,150	△ 307

連結対象会社

(単位：社)

	19年度 1Q	20年度 1Q	増減	内訳
連結子会社	91	93	2	新規：Tosoh Quartz Korea Co., Ltd.(機) Tosoh Namhae Silica Corporation (機)
持分法会社	14	14	-	
連結対象会社	105	107	2	

機：機能商品

主な指標

(単位：億円)

	19年度 1Q	20年度 1Q	増減
設備投資額	153	143	△ 10
減価償却費	72	91	19
研究開発費	44	48	4
有利子負債	1,033	1,611	578
金融収支	6	5	△ 1
自己資本比率 (%)	61.8	60.7	△ 1.1
従業員数 (人)	13,367	13,664	297

売上高・営業利益分析 - セグメント別

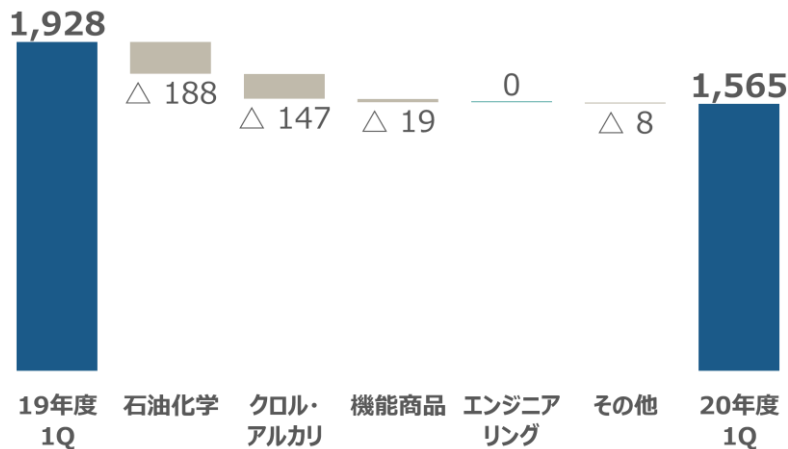
(単位：億円)

	売上高			増減要因		
	19年度1Q	20年度1Q	増減	数量差	価格差	うち為替の影響
石油化学	422	234	△ 188	△ 101	△ 87	△ 1
クロル・アルカリ	722	575	△ 147	△ 55	△ 92	△ 8
機能商品	466	447	△ 19	3	△ 22	△ 8
エンジニアリング	210	210	0	0	0	0
その他	108	100	△ 8	△ 7	△ 1	0
合計	1,928	1,565	△ 363	△ 160	△ 202	△ 18

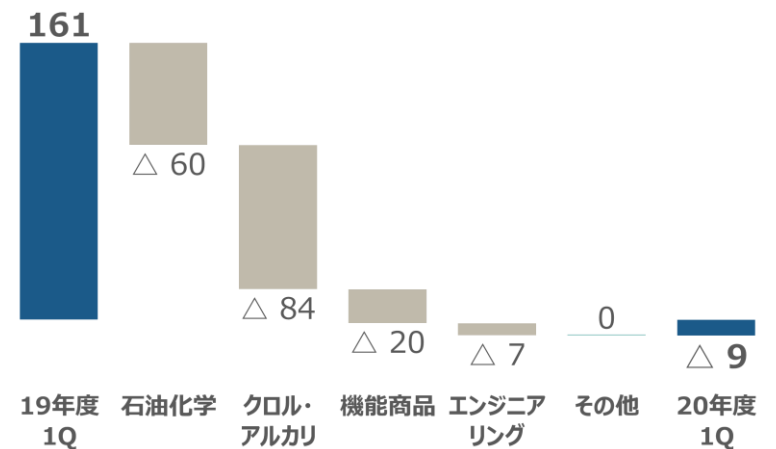
(単位：億円)

	営業利益			増減要因		
	19年度1Q	20年度1Q	増減	数量差	交易条件	固定費差他
石油化学	28	△ 31	△ 60	△ 21	△ 9	△ 29
クロル・アルカリ	35	△ 49	△ 84	△ 7	△ 47	△ 30
機能商品	69	49	△ 20	△ 15	△ 5	0
エンジニアリング	23	16	△ 7	△ 7	0	0
その他	6	6	0	△ 1	0	0
合計	161	△ 9	△ 171	△ 51	△ 61	△ 58

(単位：億円)



(単位：億円)



業績概要 - 石油化学事業

(単位：億円)

	売上高			増減要因		
	19年度 1Q	20年度 1Q	増減	数量差	価格差	うち為替 の影響
オレフィン	266	105	△ 160	△ 79	△ 81	△ 1
ポリマー	157	128	△ 28	△ 22	△ 7	△ 1
合計	422	234	△ 188	△ 101	△ 87	△ 1

<オレフィン>

- ・定修年による生産減と新型コロナウイルスの影響で出荷減
- ・ナフサ等の原燃料価格及び海外製品市況の下落で製品価格下落

<ポリマー>

- ・P E樹脂は新型コロナウイルスの影響で国内外とも出荷減
- ・ナフサ価格の下落により製品価格下落
- ・クロロプレンゴムは、新型コロナウイルスの影響でアジア中心に輸出減

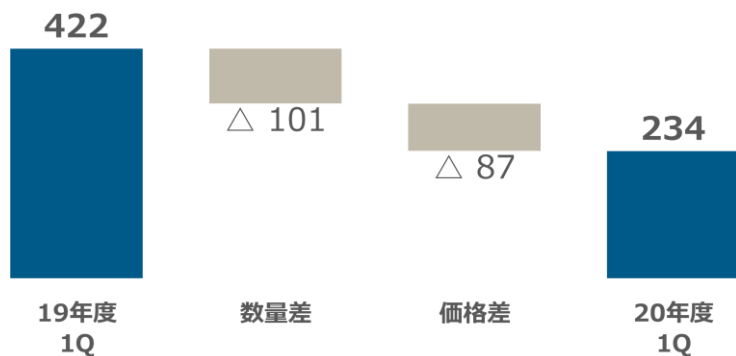
(単位：億円)

	営業利益			増減要因		
	19年度 1Q	20年度 1Q	増減	数量差	交易 条件	固定費 差他
石油化学事業	28	△ 31	△ 60	△ 21	△ 9	△ 29

幅広い製品での出荷減少、販売価格の下落による交易条件の悪化、ナフサ等原料価格下落による製品受払差の悪化により減益

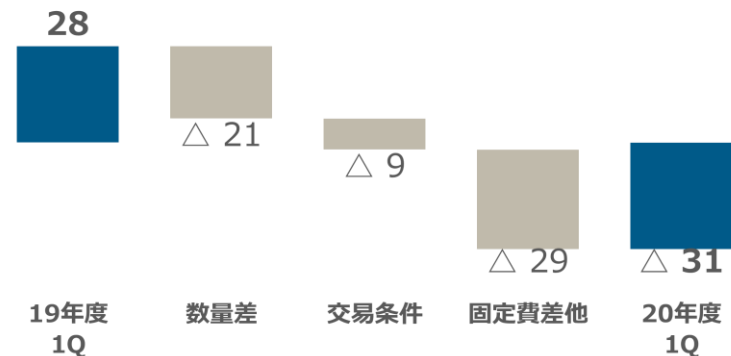
売上高分析

(単位：億円)



営業利益分析

(単位：億円)



業績概要 - クロル・アルカリ事業

(単位：億円)

	売上高			増減要因		
	19年度1Q	20年度1Q	増減	数量差	価格差	うち為替の影響
化学品	413	363	△ 50	6	△ 56	△ 4
ウレタン	286	190	△ 96	△ 61	△ 35	△ 4
セメント	24	23	△ 1	△ 1	△ 1	0
合計	722	575	△ 147	△ 55	△ 92	△ 8

<化学品>

- ・苛性ソーダは生産増で出荷増も、海外市況下落で製品価格下落
- ・VCMは生産増で出荷増、PVCは新型コロナウイルスの影響で出荷減
いずれもナフサ価格及び海外市況の下落で製品価格下落

<ウレタン>

- ・MDIは新型コロナウイルスの影響で出荷減、海外市況下落で製品価格下落
- ・HD I系硬化剤は新型コロナウイルスの影響で出荷減

<セメント>

- ・内需低調で出荷減

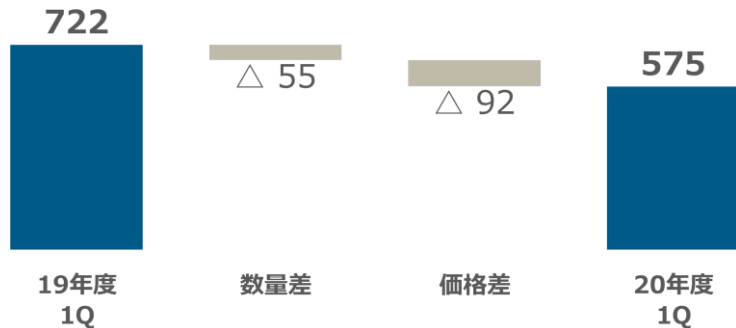
(単位：億円)

	営業利益			増減要因		
	19年度1Q	20年度1Q	増減	数量差	交易条件	固定費差他
クロル・アルカリ事業	35	△ 49	△ 84	△ 7	△ 47	△ 30

ウレタン原料や塩ビ樹脂の出荷減の他、販売価格の下落による交易条件の悪化により減益

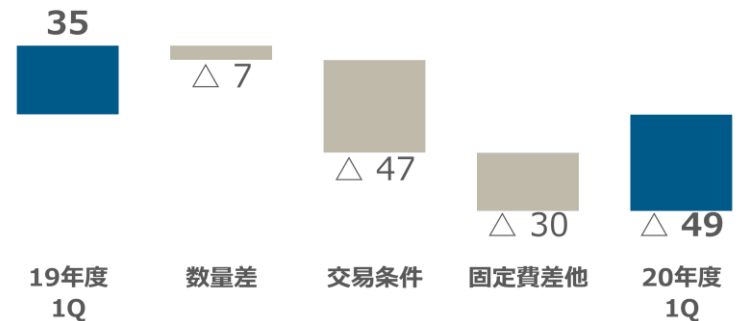
売上高分析

(単位：億円)



営業利益分析

(単位：億円)



(単位：億円)

	売上高			増減要因		
	19年度1Q	20年度1Q	増減	数量差	価格差	うち為替の影響
バイオサイエンス	107	104	△ 3	0	△ 3	△ 3
有機化成品	116	103	△ 13	△ 2	△ 11	△ 2
高機能材料	244	240	△ 4	5	△ 9	△ 4
合計	466	447	△ 19	3	△ 22	△ 8

<バイオサイエンス>

- ・計測関連商品は液体クロマトグラフィー用充填剤の出荷増加
- ・診断関連商品は新型コロナウイルスの影響で体外診断用医薬品の出荷減

<有機化成品>

- ・エチレンアミンは新型コロナウイルスの影響で出荷減

<高機能材料>

- ・ハイシリカゼオライトは新型コロナウイルスの影響で出荷減
- ・ジルコニアは装飾品用途で出荷増
- ・電解二酸化マンガンは乾電池用途を中心に輸出減

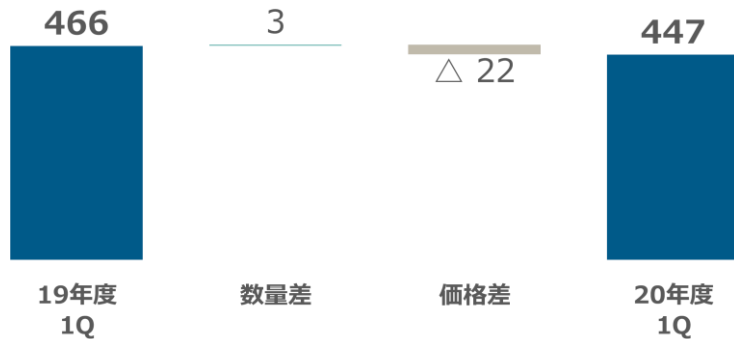
(単位：億円)

	営業利益			増減要因		
	19年度1Q	20年度1Q	増減	数量差	交易条件	固定費差他
機能商品事業	69	49	△ 20	△ 15	△ 5	0

主に新型コロナウイルスの影響による販売数量減で減益

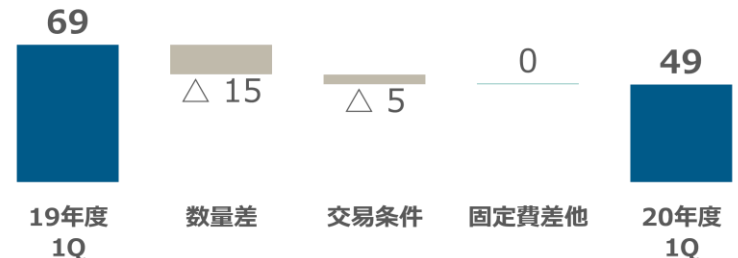
売上高分析

(単位：億円)



営業利益分析

(単位：億円)



業績概要 - エンジニアリング事業 ・ その他事業

(単位：億円)

	売上高			増減要因		
	19年度1Q	20年度1Q	増減	数量差	価格差	うち為替の影響
エンジニアリング	210	210	0	0	0	0
その他	108	100	△ 8	△ 7	△ 1	0
合計	318	309	△ 8	△ 7	△ 1	0

<エンジニアリング>

- ・ 水処理事業は半導体関連の大型プロジェクトの工事進捗が本格化せず減収
- ・ その他建設子会社の売上高は増加

<その他>

- ・ 商社等その他事業会社の売上高は減少

(単位：億円)

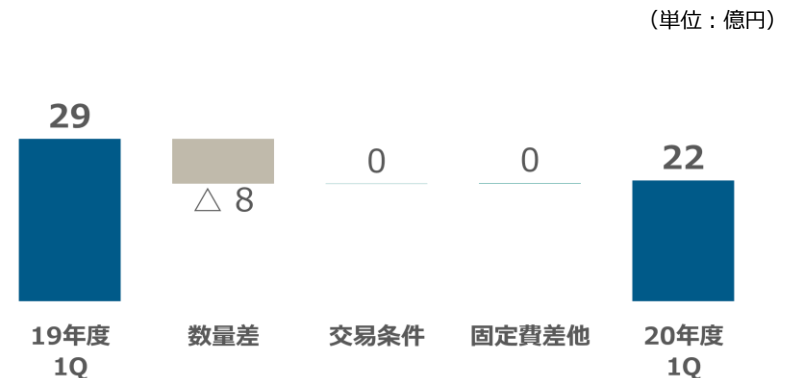
	営業利益			増減要因		
	19年度1Q	20年度1Q	増減	数量差	交易条件	固定費差他
エンジニアリング	23	16	△ 7	△ 7	0	0
その他	6	6	0	△ 1	0	0
合計	29	22	△ 7	△ 8	0	0

水処理事業において受注環境等の影響で利益率が低下し減益

売上高分析



営業利益分析



営業外損益 及び 特別損益等

(単位：億円)

	19年度 1Q	20年度 1Q	増減
営業利益	161	△ 9	△ 171
金融収支	6	5	△ 1
為替差損益	△ 23	△ 10	13
持分法損益	4	3	△ 1
その他	6	6	△ 1
営業外損益	△ 7	4	11
経常利益	154	△ 5	△ 159
投資有価証券売却益	1	0	△ 1
固定資産除却損	△ 7	△ 8	△ 2
その他	0	0	0
特別損益	△ 5	△ 8	△ 2
法人税等	△ 51	△ 11	40
非支配株主に帰属する四半期純利益	△ 6	4	11
四半期純利益	91	△ 20	△ 111

連結貸借対照表

(単位：億円)

	20年 3月末	20年 6月末	増減
資産	8,866	9,116	250
現金及び預金	988	1,445	456
受取手形及び売掛金	1,979	1,759	△ 220
棚卸資産	1,596	1,541	△ 55
その他流動資産	258	240	△ 18
有形・無形固定資産	3,099	3,142	44
投資有価証券	522	570	47
その他投資等	424	420	△ 4
資産合計	8,866	9,116	250

(単位：億円)

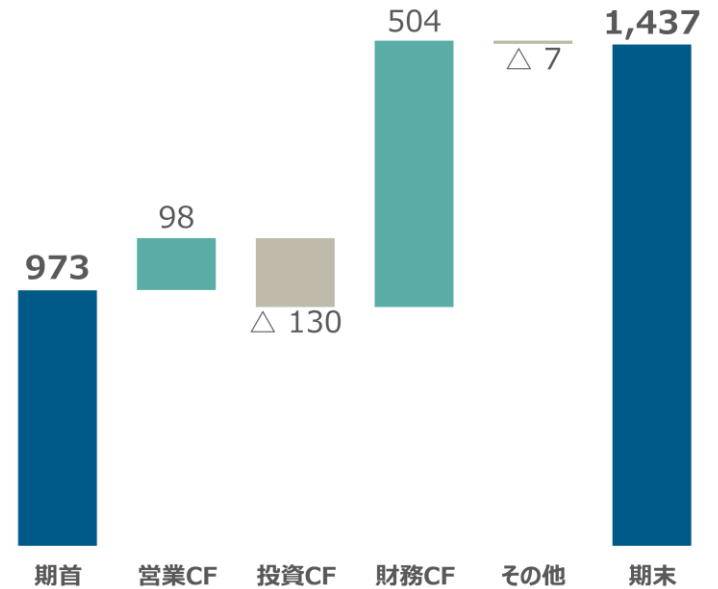
	20年 3月末	20年 6月末	増減
負債	2,769	3,173	403
支払手形及び買掛金	846	626	△ 219
有利子負債	959	1,611	653
引当金他	965	935	△ 30
純資産	6,097	5,944	△ 153
資本金	552	552	-
資本剰余金	452	452	0
その他剰余金	4,675	4,531	△ 144
非支配株主持分	418	410	△ 9
負債・純資産合計	8,866	9,116	250

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

		19年度 1Q	20年度 1Q	増減
営業キャッシュ・フロー	税引前四半期純利益	149	△ 13	△ 161
	減価償却費	79	99	20
	法人税等	△ 149	△ 83	65
	その他	146	96	△ 50
	計	225	98	△ 127
投資キャッシュ・フロー		△ 158	△ 130	28
フリー・キャッシュ・フロー		67	△ 32	△ 99
財務キャッシュ・フロー	有利子負債	23	657	634
	配当金	△ 91	△ 91	0
	その他	△ 4	△ 62	△ 58
	計	△ 72	504	576
現金及び現金同等物に係る換算差額		△ 1	△ 7	△ 7
現金及び現金同等物（期首）		921	973	52
増減		△ 5	464	470
現金及び現金同等物（期末）		915	1,437	522

(単位：億円)



2020年度上期業績予想

決算概要・連結対象会社

決算概要

(単位：億円)

	19年度 2Q累計	20年度 2Q累計(予想)	増減	
売上高	3,964	3,300	△ 664	
営業利益	404	110	△ 294	
経常利益	419	110	△ 309	
四半期純利益	268	40	△ 228	
為替レート	(円/USD)	108.6	106.3	△ 2.3
	(円/EUR)	121.4	119.2	△ 2.2
国産ナフサ	(円/KL)	42,800	27,000	△ 15,800

連結対象会社

(単位：社)

	19年度 2Q	20年度 2Q(予想)	増減	内訳
連結子会社	91	93	2	新規：Tosoh Quartz Korea Co., Ltd.(機) Tosoh Namhae Silica Corporation(機)
持分法会社	14	14	-	
連結対象会社	105	107	2	

機：機能商品

売上高・営業利益 (セグメント別)

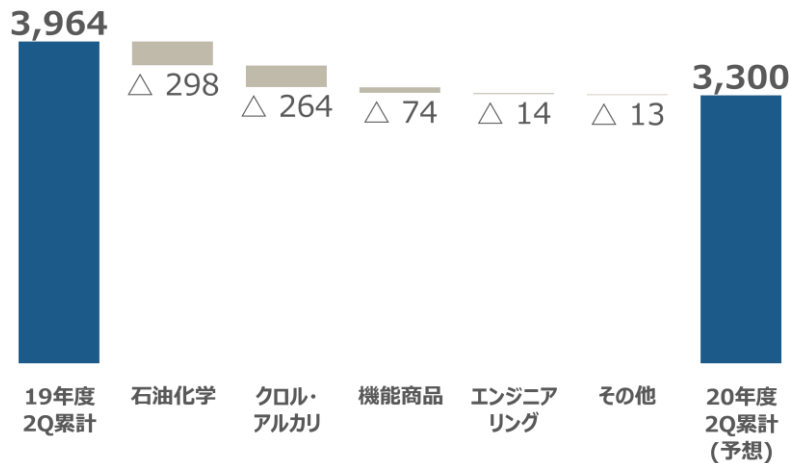
(単位：億円)

	売上高		
	19年度 2Q累計	20年度 2Q累計 (予想)	増減
石油化学	835	537	△ 298
クロル・アルカリ	1,475	1,210	△ 264
機能商品	942	868	△ 74
エンジニアリング	495	481	△ 14
その他	217	203	△ 13
合計	3,964	3,300	△ 664

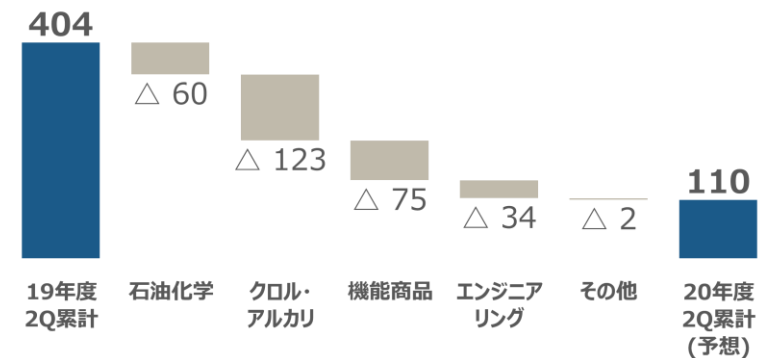
(単位：億円)

	営業利益		
	19年度 2Q累計	20年度 2Q累計 (予想)	増減
石油化学	53	△ 7	△ 60
クロル・アルカリ	112	△ 11	△ 123
機能商品	154	79	△ 75
エンジニアリング	72	38	△ 34
その他	13	11	△ 2
合計	404	110	△ 294

(単位：億円)



(単位：億円)



営業外損益 及び 特別損益等

(単位：億円)

	19年度 2Q累計	20年度 2Q累計 (予想)	増減
営業利益	404	110	△ 294
金融収支	5	5	0
為替差損益	△ 33	△ 16	17
持分法損益	7	5	△ 2
受取保険金	29	0	△ 29
補助金収入	1	8	7
その他	5	△ 2	△ 7
営業外損益	14	0	△ 14
経常利益	419	110	△ 309
投資有価証券売却益	1	24	23
固定資産除却損	△ 10	△ 12	△ 2
減損損失	-	△ 21	△ 21
その他	0	△ 8	△ 8
特別損益	△ 9	△ 17	△ 9
法人税等	△ 120	△ 49	71
非支配株主に帰属する四半期純利益	△ 22	△ 4	18
四半期純利益	268	40	△ 228

《注意事項》

本資料の計画は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想です。従いまして、今後の国内外の経済情勢や予測不可能な要素等により、実際の業績は計画値と大幅に異なる可能性があります。